八王子市
HACHIOJI CITY
ニュースリリース

令和8年（２０２６年）１０月１９日
経済産業部
産業振興課長　三浦
０４２-６２０-７３７９

スタートアップ製品のトライアル導入で業務課題を解決

公共調達参入促進を支援する都「ファーストカスタマー・アライアンス」を活用

本市は、全国の自治体と共に、スタートアップ製品等の公共調達促進を図ることを目的とした東京都事業「ファーストカスタマー・アライアンス」に参画しています。この度、この取組を活用し、業務の効率化及びサービス向上に向けて、本市4部署においてスタートアップ製品をトライアル導入することとなりました。

簡単に動画を作成できる製品の導入により、市民に対する説明内容の一律化、説明方法の標準化といった課題を解決し、視覚的にわかりやすい説明を実現するとともに、問合せや窓口対応など、職員の業務時間短縮を図ります。

トライアル導入するスタートアップ製品

トライアル導入の概要

導 入 製 品：「SPOKES（スポークス）」
紙の資料（PowerPoint）をアップロードするだけで、撮影や録音といった専門的な作業を行うことなく、簡単に短時間でナレーション・テロップ付きの動画を作成できるクラウド型サービス

製 品 調 達 先： 株式会社 Bloom Act
茨城県つくば市竹園 1-6-1
つくばビルディング

トライアル期間： 令和9年（2027年）3月31日まで

導　入　部　署

・子ども家庭部　子育て支援課
・学校教育部　教育指導課
・福祉部　障害者福祉課
・福祉部　生活支援課

主 な 活 用 方 法

・各種申請に係る説明・手続き案内
・各種制度に係る説明
・職員研修コンテンツ作成

担当課長コメント

自治体が率先して先進技術を活用したスタートアップ製品をトライアル導入していくことで、スタートアップ企業と自治体双方が WinWin の関係になれるものと考えています。行政課題を解決していくためには、単独の自治体による取り組みには限界がありますので、自治体を越えた連携が必須であり、こういった事例が広く普及していくことを期待しています。

(参考)ファーストカスタマー・アライアンスとは

「ファーストカスタマー・アライアンス」は、入札によることなく製品等の調達が可能となる政策目的随意契約制度を活用し、全国の自治体と共に、スタートアップの製品等の公共調達に繋げる取組の促進を図ることを目的としています。

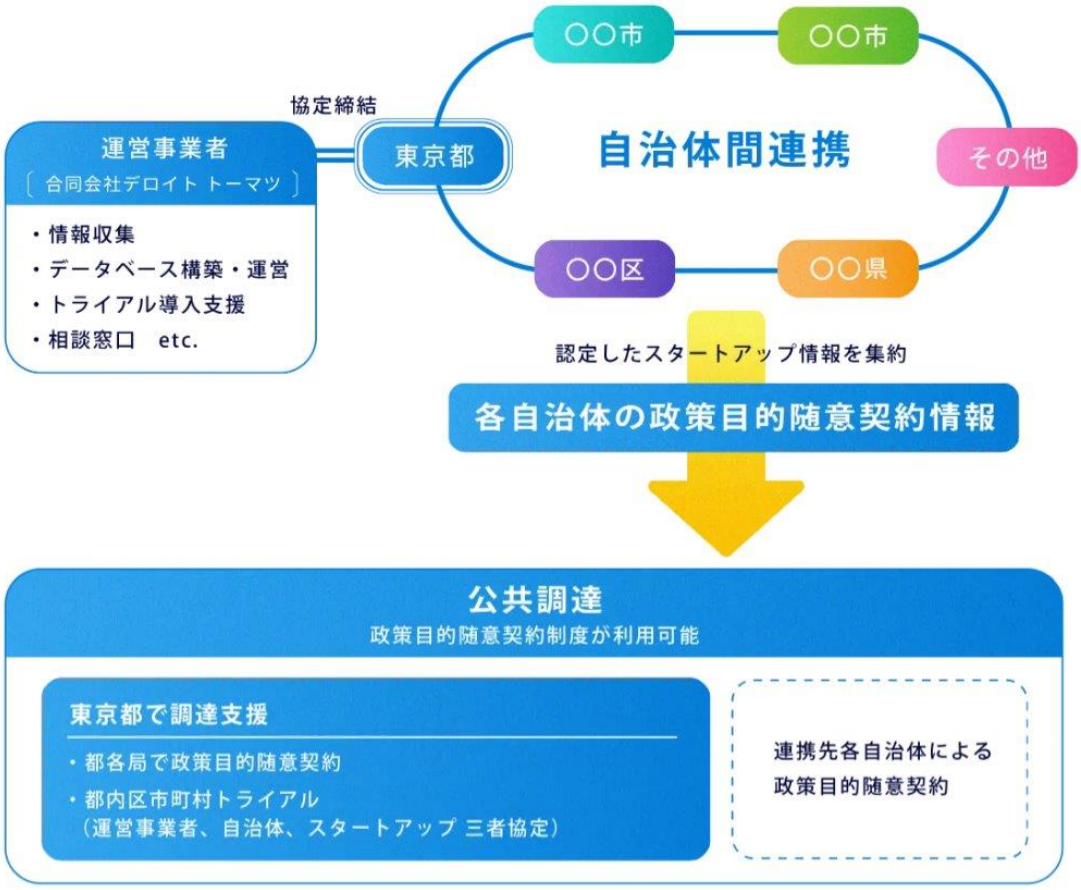
各自治体が認定している政策目的随意契約認定商品**の中からスタートアップに係る情報を集約し、自治体間で公共調達促進を図る取組みです。共有された商品情報の中から、自治体の課題解決につながる製品やサービスがあれば、本来必要となる内部手続きの一部を省略して随意契約により調達することができます。

参画自治体

本市の他、福島県、茨城県、前橋市、長野県、岐阜県、静岡市、愛知県、名古屋市、豊橋市、京都府、堺市、兵庫県、神戸市、尼崎市、三原市、下関市、福岡市、熊本市、新宿区、文京区、墨田区、品川区、大田区、渋谷区、豊島区、江戸川区、府中市、町田市、小平市、東久留米市、新島村、八丈町、東京都が参画（令和8年 10 月1日時点）

**地方自治法施行令第 167 条の2第1項第4号(新製品の生産又は新役務の提供により、新たな事業分野の開拓を図る者として認定を受けた者から、競争入札によらず随意契約で製品・サービスを調達できることを定めた規定)に基づく認定

<事業スキーム図>



出所:東京都